第83回 LSCドキュメンタリー・アワー

決闘裁判 と「正義」

～ 暴力による、公正な裁判？ ～

武器を手に取り、相手と戦う裁判。

現代では考えられないような光景ですが、中世ヨーロッパの一部では、こうした方法で法的紛争の決着をつける裁判が実際に行われていました。

所謂、「決闘裁判」です。

なぜ、そんな裁判が存在しえたのでしょうか。

そこには、どんな価値観があったのでしょうか。

この司法システムは、現代の私たちにさまざまな疑問を投げかけます。

今回は、11世紀のイベリア半島を舞台とする映画『エル・シド』を鑑賞し、法学部の渡辺理仁先生による解説とともに、決闘裁判や、その背景となった中世の社会や文化に迫ります。

中世の裁判を手がかりに、現代社会の「正義」を見つめ直してみませんか。



◆日時 ：
12 月 11 日（金）3 限

◆講師 ：
渡辺 理仁先生（法学部）

◆場所 ：
協創館 1 階まなびホール

◆お申込み・お問合せ：
学習支援センター
082-830-1426
skill@js.shudo-u.ac.jp

→申込用コード→